

CO₂削減マニフェスト(取組内容)

大項目	小項目	具体的取組	2020年度までの数値目標
事業所の省エネ	エネルギー管理体制	省エネ・CO2削減対策をISO14001EMPに組み込み、PDCAサイクルにより着実に推進する。 各種設備・機器の性能及び効率の低下を防止するため定期的に保守および点検を実施する。	
	空調・換気	空調機器の設定温度・運転時間を適切に管理する。 業務用空調機器を省エネタイプに更新する(2015年3台更新済み)。	夏季28℃ 冬季22℃ 2017年6月までに2台更新
	ボイラー・給湯	断熱のされていない配管及びバルブ等について適切に保温を行う。 エコ給湯設備を導入する。	
	照明・昇降機	事業所内の照明をLEDに改修する(2016年水銀灯代替252本改修済)。 駐車場及び荷積み場の投光器をLEDに改修し、電力消費量を抑制する。	2016年12月までに蛍光管301本改修 2016年12月までに投光器19台改修
	事務用機器・業務用機器・産業用機器	省エネ型コンプレッサーを導入する。 集塵設備の適正配置を実施し、集塵設備に使用する電力を削減する。	2019年7月までに7/18台導入 2019年7月までに5/5台実施
	再生可能エネルギー・コージェネレーションシステム・建物の断熱等・BEMS	工場集約、デマンドコントロール等により、最大電力の抑制を図る(2016年9月837kWh→777kWh変更済)。 敷地内の緑化や保水性舗装を整備する。	2020年9月までに777kWhから700kWhに削減 2017年5月
	自動車	バッテリーフォークリフトを導入する。 営業車にエコカーを導入する。	2020年3月までに10/25台導入(2台/年) 2020年3月までに10/15台導入(2台/年)
低炭素な製品・サービス	購入	JAS規格外品を購入し再生事業にて製品化を推進する。 他社のプレカット廃材を購入し、製品化を推進する。	
	製造・販売・提供	ウッドマイレージの観点から可能な限り国産材を販売する。 省エネルギー住宅(ZEH)の販売を支援する。	2020年までに15棟(3棟/年)
	運送・廃棄	配送管理システムを構築し、誤配送、地域重複配送を防止する。 構内、現場において待機時のアイドリングストップを徹底する。	
従業員教育・社会貢献	従業員への啓発	省エネに関する従業員教育を行う。 従業員の家庭において、省エネへの取り組みを促す。	
	社会貢献	環境に関する活動を主体となって行う。 環境に関連した地域の活動を支援する。	
その他	省資源	杉・桧の規格外品を利用して再生間柱を生産し国産材比率の向上に貢献する。 端材のリユースを推進する。	